



日本共産党・前都議会議員 東京民報折りこみ版

そねはじめレポート

2012年 4月 18日発行 第 40号

そねはじめ事務所

114-0032

北区中十条2-11-6

Tel: 3907-1135

Fax: 3906-3225

風雨ついて原発再稼働と消費増税 NO！を訴え

野田内閣の2つの大暴走をはね返そう！

桜散らしの雨と風が一日じゅう吹き荒れた4月14日、そねはじめ前都議と池内さおり衆院予定候補は区議団とともに、消費税増税と原発再稼働にストップをかけようと宣伝カーで呼びかけ、区内を駆け巡りました。

★赤羽では激励相次ぎ★

赤羽ヨーカドー前で傘が壊れるほどの強風の中での懸命の演説に、手ふりや声援が続出。寄ってきて「この歳でも働かなきゃならないのに仕事がない。消費税上げれば干上がってしまう」という雨の中演説するそね、池内、宇都宮



悲痛な声もかかりました。

★原発から今こそ卒業を★

そねはじめ前都議は、野田内閣の2つの大暴走、大飯原発再稼働と消費増税法案を、厳しく批判しました。

重大事故で誰も責任をとりにやらない原発で安全の確証無き政治判断など絶対にありえないこと、3月11日、飛鳥山に850人が集った「原発なくせ」の声で全国を結んで、5月5日の泊（とまり）原発停止を機に、日本は原発から永久に卒業すべきと訴えました。

★今度増税するなら大企業・スーパードリッチの番★

そね前都議は日本共産党の経済提言を紹介し、「20年間、景気回復を口実に国民には消費税や医療値上げをおしつけ、大企業には減税や公共事業で優遇してきたが不況は深刻になるばかり。増税するなら今度こそ、甘やかされてきた大企業やスーパ

ードリッチの番ではありませんか」と訴えました。

お花見会場でも野田

政権に怒りの渦

そね前都議は満開の桜を楽しむグループや後援会の集いに参加。

ヘルパー労組「ケアユニオン」のお花見ではヘルパー時間短縮で、2単位・1時間の利用が3単位必要になり負担が重く悲鳴が上がっていると訴えられ「二体改悪」は消費税だけじゃないと痛感しました。

やまき区議集いで訴えるそね前都議



4月27日・赤羽会館演説会

★★会場一杯にしての成功にご協力を★★

消費税と原発問題が紛糾する中でタイムリーに開かれる赤羽会館の演説会。原発ゼロと消費増税に頼らない社会保障・経済政策をまとめた小池晃政策委員長が弁士です。

池内さおり・宮本徹・吉良佳子・そねはじめの各弁士も訴えます。あなたや家族の消費増税反対署名を会場にぜひお持ちください。



後援会集いで演説する池内さおり12区予定候補

消費増税反対・原発ゼロの署名を国会に提出

4月11日、衆議院で消費税と原発問題の署名提出が行われ、池内さおり、そねはじめ、さがら区議が参加。北区の約1100筆の署名を提出しました。

消費増税反対署名提出は4回目で計5千名を超えました。さらに4月27日赤羽会館での演説会場で署名を持ち寄っていただくよう呼びかけています。

笠井亮衆議員が国民の反対世論を知りながら財界の圧力に従う野田首相の対応を紹介。田村智子参議員が、保育をめぐる論戦を報告しました。

笠井・田村議員(左側)に署名を手渡す池内さおり・そねはじめ(中央)



ものづくり半世紀の沼田さんの証言

消費税増えるたび自営業仲間がやめていった

今回から3回にわたって消費税に苦しまれ続けた北区区民商工会員の沼田勝巳さんの証言を紹介します。

◆仲間と区長交渉し融資獲得も

私が紙加工工場で紙器を作る工場を開業し47年、社会も変化し工場経営も多くの困難がありました。オイルショックや銀行破たんの際は、政府の融資で大企業を助けるなら自分たちも、仲間と区長室に130数名でおしかけ交渉で融資を勝ち取ったことも。

下請け仲間と得意先に単価値上げを要求しようと相談して実現させたことも、かつてはありました。

◆バブル後に大手いじめ始まる

私は5、6人を雇用していましたが従業員的生活保障は大変で、バブル崩壊後は人を減らし家内工業に。せつかく上げた単価を自分で引き下げる仲間もいて大



手の切り崩しが始まりました。◆消費税で廃業が本格化

竹下内閣が導入した3%の消費税で、課税業者は3千万円以上でしたが、零細業者や商店は廃業するところが目立ち、景気は落ち込みました。

でも消費税の苦しみはさらにひどくなりました。(つづく)

写真は被災地ボラに参加の沼田さん(右の後姿)

タカ派の陳腐な政策を競い合う石原都知事と橋下大阪市長

石原都知事が、沖縄県の尖閣諸島のうち個人所有の3島を都の財政で買い取るいいだしました。マスコミは街頭インタビューで「期待する」などの意見や、橋下大阪市長の「素晴らしい発想」のコメントを報道しましたが、明らかに現実離れしています。

ひと月前には橋下・維新の会が「維新八策」と称して、憲法改定

が必要な、首相の公選制や参議院の廃止などを打ち出しました。

陳腐なタカ派の政策の陰で、職員の思想調査やデマ資料を使った攻撃、君が代斉唱の「口元調査」までエスカレートさせています。

かつて唐突な「石原新銀行」の失敗で1千億円どぶに捨てたのを忘れたのでしょうか。

写真は都議会で共産党控室を睨む石原知事



そねはじめ交友録 <その三十四>

最後まで冤罪を訴えた村上国治さん

74年に浮間の化学工場に勤めたころ、松本清張「日本の黒い霧」でGHQ占領時の相次ぐ奇怪な事件の見事な推理に感激。「白鳥事件」で投獄され、冤罪を訴え続けたが再審されなかった村上国治さんが、雪印の仲間と検証ツアーを取り組みバザーで北海道物産を売っているのに出会ってびっくり。酔うと必ず、網走の独房で夜行列車からの長い汽笛の激励に涙したエピソードを詩につづったことを聞かされました。村上さんも、支援で奮闘した福井元都議の夫の孝善さんも亡くなり、残った私たちが語り継いでいかねばと思います。



88年桐ヶ丘バザー会場で村上さん(左)と長女、区議のそねはじめ